

愛風だより

〒339-0076
岩槻区平井905-1
電話048-756-8640
Fax048-756-8644
NPO法人 愛風

2025年6月号
5月29日発行

露崎耕平さん

去る五月十八日に、愛風定期総会に合わせて、露崎耕平さんの講演会を開催いたしました。愛風の会員さんだけでなく、ら・みやびをご覧になった方も聞きにきてくださいました。

予定では、千葉市のご自宅から、自家用車を運転して来られるはずでしたが、直前に車が故障したため修理に出したとかで、電車で来ることに。アーバンパークラインに乗って岩槻駅まで来られましたので、愛風の移送車両でお迎えしました。娘さん二人も一緒。

岩槻駅は、旧東武野田線の中でも、エレベーターの設置が遅かった駅です。車椅子で乗降している人を見たりすることもありません。果たして、車椅子自走で、来られるものだろうかといささか心配も伝えたのですが、露崎さんご本人は明るく、「乗ったことない電車だから楽しみ」と。

講演会：とは言いまでも、露崎さんの大切にしていることや実話をお話いただいたものです。いくつかご紹介します。私も十年も会っていなかったのですが、この間ご苦労もあったようでした。

一つは床ずれです。会場で説明しましたが、完全頸髄損傷ですと、胸から下の感覚が全く無い状態になりますので、痛みも感じる事ができません。そ

のため、車椅子を移動手段として使うわけですが、お尻に床ずれができやすい。皆様も、長時間正座していると足がしびれることをご存じでしょう。あのように、同じ姿勢でいると、人の足の血管は圧迫され、しびれや痛みをして、姿勢を変えるようにサインを出すわけです。そのサインが出ない露崎さんたちは、訓練で、こまめに、体重を移動させて、同じ場所に圧がかかり続けないように、除圧するのです。話している最中にも、ちょこちょこ動いていました。痛みを感じることでできる私達は、無意識でしびれたり痛みを感じるとち

よこつと姿勢を変えたりしています。それを意識的に、かなりの努力をして行わなければならぬのが、彼らのもつ障害です。

露崎さん、最近、それに失敗し、床ずれが

できてしまい、なかなか治らず、長く入院していたとのこと。入院中に体重が落ち、やせてしまったら、おなか周りが細くなってしまう、車椅子に座っても不安定で、倒れてしまうようになったそうで・・・「やつと最近肉が戻ってきたんです」と。太鼓腹でないと、車椅子に安定して座ってられない（体幹の筋肉は全く働かないので）と実感したのだと。

このように、やはり頸髄損傷は、かなりシビアな障害です。けれども、会場の皆さん感じられたこととと思いますが、露崎さんは明るく前向きな人です。入



院中に、年若いなりたての頸髄損傷者が居たそうですが、俺は患者だ、お前たちは世話をして当たり前だと、横柄な態度をとっていたのだとか。「それは人として違うと思うんですね。やってもらったら、ありがたうと言うのが、あたりまえです。」と。

そんな価値観を基本に据えている露崎さんなので、車の運転ができるわけですから、脚が悪くて電車などで遠出することが大変になった人を車で送ってくださいとお願ひしたらやってくれますか？と聞くと、「いいよーやるよ」とのこと。電車をよく使うようになって、駅で迷っている人をみかけると、「何をお探しますか？」と声をかけるそうです。自分は歩けないけど、西口はどちらとか、教えてあげることはできるからと。

そんな露崎さんに育てられたお子さんたち。生まれた時から、車いすの露崎さんを見ているので、車いすの人を駅などでみかけると「何かお手伝いすることありますか？」と聞きに行くのだそう。特にないですと言われると「無いんだって！」と戻ってくると。そういうことが、自然にできる人が増えたら、もっと住みやすい社会になっているのではないのでしょうか。

お子さんたち、お父さんのことを信頼しているのでしょね。甘やかしてはくれないようです。自分でできることを「やって」とお願ひしても、「自分でやれば」と突き放されてしまうのだとか。でも、本当にできないところは、手伝ってくれるそうです。すばらしい！
(事務局一同)

定期総会無事終了

去る5月18日、無事に定期総会を終えるこ

とができました。第22期の事業と決算の報告を

し、今年度第23期の事業計画と予算の承認を得る

ことができました。お忙しい中参加してくださった

のは12名。会員様も、年々齢を重ね、会場に来るこ

とが大変になってきているようです。委任状での参

加は58名でした。3月末日時点で総会員数95名で

したので、過半数を超える参加をいただきましたの

で総会は成立しました。

今回の決算の結果、269729円黒字とするこ

とができました。昨年は赤字決算でしたので、ほっ

と胸をなでおろしたところです。皆様の応援のおか

げです。ありがとうございます。

全国で、訪問介護事業所の倒産があいつぎ、国会

でも訪問介護の点数が下げられたことをとりあげ

た答弁があるなど、行政への物言いがつかしましたか

ら、次の改定で、考慮されることを期待しています。

今年度も、下げられた介護保険点数のままの運営

となりますので、補助金等の獲得にも尽力します。

会員様に配布しました資料にありますように、今

年度6月より、福祉有償運送の利用料金を値上げ

するという事業計画案を理事会より提出しまして、

満場一致で可決されました。愛風存続のためにやむ

なしと、皆様にご承認いただけて、大変ありがたく、

感謝しています。ご利用中の方には、利用金額が増



えますので、詳細の資料を配布してお
ります。ご確認ください。

会員数を100人にするという目標が

達成できておりません。毎年新規の会

員様は増えているのですが、退会なさ

る（施設等に入られ自宅から転居なさるなど）方も

ほぼ同数おられまして。できれば、介護される世代

の方たちから、介護する世代の方たちをお誘いいた

だいて、会員の平均年齢を上げていきたいところデ

す。ご協力をお願いいたします。

選挙の投票率が下がってきていることと、NPO法

人などの活動の担い手が減ってきていることの根

は、同じであるような気がします。日本は、アメリカ

や中国と違い、国土が狭い島国です。ウサギ小屋と

揶揄されるくらい、一人ひとりが住んでいるスペー

スが狭い。一握りのお金持ちは違うのでしょうか：。

そのためにできた文化かとは思いますが、長いもの

に巻かれるというか、人目を大事に考えるところ

が、他文化圏の人たちより強いですよね。軍隊のよ

うに、右向け右と言われれば、自分は左を向きたい

と思っていたとしても、従う：そういうことが当た

り前の文化だったのではないかと思います。

それが戦後、欧米の価値観も流入し、アメリカに

追い付け追い越せで、うわべだけは価値観を取り込

んだように見えます。個人主義が少し：。自分の主

義主張だけはして、他者の立場や価値観を同じくら

い尊重して、すりあわせながら合意を形成していく

というところまで到達していない。自分さえよけれ

ばいいというところで、止まってしまっている印象で

す。だから、選挙にも関心が無い？ 自分だけ努力

すれば、自分の生活はよくなると思っている？ で

も、一人の人の力は、わずかです。介護は、一人では

担えません。自分の親や兄弟が、要介護になること

は、ほぼ確実にあることです。健康寿命は延びてい

ないので、元気なままピンピンコロリで生きる幸

せな人は、本当に稀なのです。大半の人が、介護を

必要とする時間を経ないと、人生を終わることがで

きません。ですから愛風の仕事があるのです。

私の世代、今まさに、親が要介護になりそうな世

代の人たちには、介護にもっと関心を持つてほしい

です。親御さんが今夜、突然脳卒中で動けなくなる

かもしれないのです。それから、介護のこと調べてで

もいいのですが、お元気なうちから、情報を集め、制

度を知り、いざというとき、どこに相談するのか決

めておくことは、災害に備えるのと同じくらい必要

なことだと思ふのです。

ご共感いただけたならば、ぜひ、まずは身近なと

ころで、お子さんたちに、愛風を会員として一緒に

支えないかと声掛けをお願いいたします。もちろん、

考え方は十人十色です。誘っても、必要ないと考え

る方もいらつしやるでしょう。でも、愛風でない別の

窓口を探すとか、何か行動なさるかもしれません。

それはそれで、よいのです。愛風の願いは、介護に備

えていただくことです。

今年も、一人では太刀打ちできない「制度」を運用

しながら、よりよくするための働きかけをしてまい

ります。応援引き続きよろしくお願いいたします。

（理事長）

メロンどろぼう



している人たちも、市場に流通させることはできないでしょうから、自分たちで販売するのではないのでしょうか。

メロンの産地というところ、夕張と聞いて

いましたが、実は、茨城県が生産量日本一だそうです。ビニルハウスで、手塩にかけて育ててきて明日収穫しようかという時に、何百玉という数、忽然と消えているのを発見した農家さんの気持ちを思うと、やりきれません。

日本は、本当に治安が良く、例えば自動販売機だって、外国の人は驚くそうです。こんな人気のないところに、現金が入っている箱が置いてある。自分の国なら、販売機ごと、トラックで運び持ち去られてしまうだろうと。

畑だって田んぼだって、柵もなく、誰でも入ろうと思えば自由に入れる状態になっている日本。さすがに、稲を盗んでも、米にするまでに手間がかかりますから、稲が盗まれたという話は聞いたことがありません。

けれども、リングやイチゴ、メロンなど、とってすぐ売れるものについては、残念なことにところ、盗まれたというニュースをよく聞くようになりしました。心が痛い…。

路肩で、軽トラックなどで、市販の値段よりはるかに安く売っているのを見かけることがあります。もちろん、生産者さん自身が、自分で作ったものを、自分で売っていることもあるでしょう。(一晩で何百という数盗むのは一人ではできないことでしょうか、複数人で計画的に)どろぼう

健康で長生きするために

part82

皆様は、朝起きてから夜寝るまでの間、何回くらいトイレに行きますか？うちの母が、畑の草取りをしていて、「トイレが近くて、何度も作業を中断しなくちゃならないから、それが大変」と。年齢85歳。若い時のように体力はありません。神様のはからいで、トイレが近くなって、強制的に作業を中断して身体を休めるようにしてくれているのだから、感謝せいと、申し渡しました。

冗談はさておき、日中のトイレ回数が8回を超えると頻尿と、日本泌尿器学会のホームページに書かれています。皆様は、何回くらいトイレに行きますか？頻尿の原因はいくつもあるそうですが、中には、治療が必要な病がありますので、素人判断せず、8回以上が続く時には、泌尿器科への受診をお勧めします。

頻尿になる原因には、尿の生成量が増えていたり、膀胱が硬くなり尿を排泄する弾力が不十分で残尿するようになっていたり、膀胱や尿道になんらかの炎症が起こって過敏になっていたり、幾種類かあるようです。加齢による変化で多いのは、過活動性膀胱とよばれるもので、まだ満タンになっていないのに、膀胱が意思とは関係なく排泄しようとしてしまう状態で、何回もトイレに行くが、一回に出る尿量は少ないのが特徴だそうです。

尿は、出ないことの方が命にかかわります。出ていることが大切です。頻尿になる原因に、癌や感染症、結石などあれば、これは治療しなければ、命にかかわりますから、治療が必要です。けれども、加齢により膀胱(筋肉でつくられた袋のようなもの)そのものが、弾力を失い硬く変化してきてしまうのは、誰も避けようがありません。立位体前屈が若い時よりできなくなったり、皮膚が弾性を失いしわになるのと一緒にです。

筋肉なので、意識的に練習すると、少し、膀胱にためておける尿の量を増やしたり、トイレに行く回数を減らすことができるようにすることはできます。尿道括約筋などの、骨盤底筋を鍛える運動も、推奨されています。治療すべき病は対処し、命に係わる病は無いと医師に太鼓判をいただいたら、あとは、自分の生き方です。硬くなった膀胱と死ぬまでは、友好的につきあいましょう！

(しずか)

一消費者としては、路肩で売っている人が、本当に生産者なのか、盗んだものを売っている反社会的存在なのか、判別できません。家庭菜園レベルながら、自分でも作物を育てているので、もう少しで食べられると楽しみにしていたものを、直前にかっさらわれることの悲しみは、他人事ではありません。ましてや、農家さんはその時の出荷収益で、一年家族を養うことになるのです。どうしてそんな非道なことができるのか…。願わくば、どろぼうの片棒はかつぎたくないです。でも、新鮮でおいしそうなメロン、路肩のトラ

ックで売っていたら、私は立ち寄って買いたくありません。市場を通して一般に流通させるより、通販などで直接消費者に届ける生産者も増えているようです。その別の方法として、トラックに積んで、イベント会場で直接売ったりという生産者も居ます。メロンに名札ついてませんから、盗まれたものか、その人が作ったものか、消費者には、わからないですね…。どうしたら、農作物の窃盗、失くすことができるのでしょうか。

いい値段で売れるから盗られるわけですよ。そりゃ、プロが作ったメロンですもの。美味しいはず。でも、普通は盗まない。盗む人の心は、どんなのでしょう…。(し)

ルーちゃん

私の体に同居中のルーちゃんについて紹介したい。もう10年ほど前になると思うが、帯状疱疹になった。左脇腹で

ある。もうお医者に行った時には手遅れ状態。

湿疹は脇腹から背中にかけて真つ赤になり、娘に勧められて、接骨院に行き、遠赤外線をあててもらった。「これはひどいわ」と先生。横になり、脇腹むき出しにして、当ててもらっているため、ぬくぬくと気持ちよかったです。ことを思い出す。

で、よかったのかどうか、程なくよくなり、しばらく忘れていたが、2年ほど前、その隣に出てきた。今度はスワーと医院に駆け込み、お薬をもらい、軟膏もつける。しかし、一向に良くならず。もう一度通う。少し多めに申しました。う：と、飲み薬も軟膏もいただいたが、なかなか良くならず。そのことを話すと、もう大丈夫です。と。そんなもんかなーと思っていると、段々収まってくる。収まってきた。

ところがである。何か月かたち、私が疲れたなーと、思い体力が落ちてきたなーと思う頃、モウレッツな痛み。思わず手がいつてしまう。シャワーをかけても痛い状態。よく見るとポツポツと数えると5、6個、10cmくらいの場所に頭出している。「スワー」これもかしこして、これから



一生お付き合いしないといけない同居人？と思いつく。早速名前をつけてあげる。帯状疱疹の正体は、水疱瘡のウイルスだと言う。結核菌と同じで、若くて元気なうちは肺の中でじつとしていているのが、疲れたり体力落ちてきたりするとともに、でもぞと動き出し、悪さを始めるらしい。

丁度眺められる場所なので、つまんでよく見ると、シメジを連想する。株にどんどん頭を出して、先が化膿して猛烈に痛い。株がどんどん増えていく感じ。こんな季節、暑い日もあり朝晩、肌寒い。梅雨寒のこの季節、昔の帯状疱疹の跡が、ジンジンと痛くなる。私はそこにホカ

ロンを貼る。ヌクヌクと気持ちがよくて、痛みを忘れることができるのだ。なので、夏の暑い日はいらぬが、今の季節、ホカロン（店頭から姿がなくなる頃）が無いと大ききわぎ。すっかりわかつている家族が誰かしら買ってきてくれて、いつでもどーんと置いてある。今、毎日のようにそれを貼っている。ルーちゃんと共存する、仲良くするためのホカロンである。私の体力がもとに戻り、元気になるにつれて、真つ赤なルーちゃん段々と黒くなり、皮膚の色に戻るといふことになる。今回は半年もかかりやっと治った。と思っていたのに、またそろそろ顔を出している。

これは共存共栄でいくしかないのか：と心を決めて、これから何年のお付き合いになるのか、

私の健康のバロメーターになってくれることを期待してルーちゃんの紹介をしました。

蛇足。以前「回虫は笑う」という本を読んだが、著者、大学の先生である。蟯虫をお腹に飼っていたと書いていた。酒を飲みすぎたりすると、この蟯虫がどうも何かしてくれるとか。これ死なせてしまい又、卵を飲み込んで飼いはじめた話。また、回虫の居るところでは、子供たちのアトピーなどないという話。思い出し、私のルーちゃん、なんの役に立ってくれているのか：いいところ見つけないうけナイ。バロメーターではないかーとも思うが。

（富美子）



日本人の主食 米

どの国も、主食を生産することについては行政が介入して、安定的に供給できるように調整する仕組みを持っているようです。日本は水に恵まれ、水稲が主食です。ところが昨年より米が高くなり、店によつては品切れで、手に入れない人もいらつしやるようです。

つい先日、農林水産大臣が、自分は米を買ったことではない、もらいものであふれていて売るほどあるなどと豪語し、米が高くて買えず、やりくりに困っている主婦を敵に回しました。辞職におこまれ、今は小泉さんが大臣に。

今後は、備蓄米が通販などで買えるようになるそうです。自由市場のしくみでは、欲しいという人が多く、品物が少ないと、値段が上がります。でも、主食があまり高くなってしまうと、生活でなくなる人が増えます。小泉大臣は、値段を高くしないように放出するようです。

戦後、食糧難の経験を経て、水田を増やしていくことが推奨されました。ところが、敗戦してGHQの支配を経た後、パン食が流入。私が子供の頃の学校給食は、まだご飯よりパンが多かったです。今は食育の思想も導入され、地産地消で、ご飯がだいぶ増えているようですが…。

稲作につかう大型重機も改良が進み、一時は、生産量が供給量を上回り、政府が米を買い取る価格が、売値より高くなりました。そのため、1970年

に、政府は新規開田を禁止。生産調整を開始します。いわゆる減反政策です。私は、この減反政策のせいで、日本の稲作は工夫する意欲を削がれた、悪法だと農家さんが話しているのを聞いたことがあります。

畑もそうですが田んぼも、その作物を育てるのによい環境にしていけるのにも、何年という年月がかかります。それを、稲を作る土の力があるのに、作らないことを割り振りされ、耕作しなくても補助金として収入があるから、努力する必要がなくなるという悪循環にはまつたと。水稻をやめた土地で、別の作物を育てるときに補助金が出るという仕組みもあつたわけですが、これは、余力のある人しか使えません。水がためられるほど粘りのある土の田んぼに、乾燥をこのむ大豆や小麦は合いません。それを作るようにするには、土を加える必要もあるでしょうし、何より、作るためのノウハウを一から学ばなければならぬでしょう。そう簡単に作物を変えられることはできないのです。

私が若いころ、無農薬で水稻を行っている方のところ、作業の中で田の草取りが一番大変だとお聞きし、学生を複数名連れて、援農に行つたことがあります。その方が言っていました。人生80年と言っても、自分は40過ぎてからここへ来たから、あと40回くらいしか米を作ることはできないんですよ。毎年試行錯誤の繰り返しです。満足のいく米を作れるように



なるのか、毎年挑戦ですと、おっしゃっていました。そのくらい、難しいのです。

メロン盗まれたときに、警察が農家さんに、見回りを強化するなど対策をとってくださいとよびかけたと聞きました。それをきいても思いましたけど、お役人さんって、農業を簡単に考えていないですかね？ 市場で売れるくらいの品を、大量に作るために、農家さんはそれこそ必要な時は、日の出前から作業し、深夜だつて水を見回るなど、かなりの労働をしているのです。それに、自然とのやりとりです。気候も大きく変化してきています。害虫の発生も予測できない。それなのに、唯一休める夜間に見回れ？ 今まで工夫を重ねて作ってきた田んぼを畑に変えろ？ どの口がそんなことを言うのか、あんな作業したことあるの？と、ききたい。

この政策は、2018年度に廃止されたそうです。生産者が後継者不足であちこち廃業し、耕作放棄地も増える現状改善に至るのかどうか。減反政策最後の2017年の国全体の米生産量は782.4万トン。廃止された2018年は、778.2万トン。以降2023年まで多少の増減はありつつも、ゆるやかに生産量は減少してきているそうです。後継者だつて、すぐには育ちません。私の住む太子町、この10年で、田んぼが半分になりました。耕作者が高齢で、引退され、後継者居ないためです。放棄された田んぼは一年で藪に戻ります。2年目には柳が延び、3年目には樹が生えますので、もう田んぼには戻せません。はあ…。



じゃんけんぽんっ

ウドを寄付いただきましたまして、お子さんの口に合うかどうかはわかりませんが、てんぷらやきんぴらにしてみました。この季節しか食べられないものですから、貴重です！ご寄付、ありがとうございます。鯖の竜田揚げも。

6月は十四と二十八日の開催。予約は、LINE か電話(くもろ 090-4377-7607)で。

住み慣れた地域での

生活支援に取り組んでいる

NPO法人愛風

を 応援します！

店舗営業時間11～翌朝5時/日曜祝日11～翌朝3時	岩槻6209-2/カラオケ：昼13～16時 千円（火・木・金は歌い放題）
永楽食堂 ☎756-2498 出前配達時間 11～15時/17～21時	むげん ☎749-4621 定休日：日曜と月曜
院長 アスレチックトレーナー 竹内貢 本宿444-19	プラスチック金型設計製作 城町2-6-41
 竹内接骨院 ☎758-1345	中村金型製作所 ☎756-9188
毎週 月・火定休日。	はり・きゅう・りはびり 出張・無料送迎あり。
おしゃれ床屋 はやし。 ☎794-5675	治療院 すきっぷ ☎048-711-9273
お好み焼き 一文 ☎756-5543	どんなに小さな工事でも大丈夫。
岩槻5477-2 定休日 月曜	一般建築塗装 代表 松本睦男 090-3427-8452
扶桑工業株式会社 西原台2-1-143	火曜と第1・3日曜休み 西町4-1-25
お問い合わせ ☎048-757-6413	ビューティーサロン レオ ☎758-0415
 訪問理容・美容も致します。火曜休み	太田2-2-20
理容室 レオン ☎757-7750	 ほんまる歯科医院 0120-6480-78
皆様の毎日の一助を エアコン部品製造加工	9:30～21:00 定休日：日曜
藤原精密 ☎757-2799	とわそりーぬ ☎756-4732
水曜定休	ベル・ジュパンスやってます（火曜・第3日曜定休）
喫茶みのり ☎757-7318	タマ美容室 048 - 754 - 8834
-初心者、小・中学生指導します-	照医堂はり治療院 休院日 毎週日曜
囲碁サロン琥珀 ☎090-3210-4392	予約制 ☎757-1200 渡辺幸夫
-電気のことなら何でも-お見積り無料です。	新車・中古車○車検-代車無料もあり。
ナカヨシ電器サービス（西町） ☎757-6561	野澤自動車（浮谷） ☎798-1003
あなたもきっと気づく。自分で治す力。	木曜定休：やきとり早めのご注文を...
埼玉むつう整体院（予約制）090-5335-8170	肉のやまざき（本丸） ☎758-1424
鉄・包丁、砥ぎます。高品質・低価格めざします。	毎週火・第2・第4月・第3日曜定休
大平畳店（本丸） ☎757-1496	ゆうき美容室 ☎757-8238

タケノコに想う

母がこの季節になると、スーパーで売り始める高いタケノコを買いおうとするのです。私は、止めます。なぜって、もう少し待つと、私の畑に、淡竹（はちく）が生えてくるからです。これは、生えるそばから採らないと、畑が竹藪になってしまいますから、必ず採らなければならないのです。

タケノコは、竹かんむりに旬と書きます。初物としてスーパーにならぶのは、岩槻より南の遠方より運ばれてきたものとなります。本当は地元で採れたものをすぐに食べるのが一番美味しい。初物だからとどびつくのは、高いのに、もったいない。運んでいる間に味は落ちていくはずですし…。

ときに、うちの畑に出る淡竹は、実は、隣が原生です。隣の竹藪から根っこが伸びて、うちの畑に筍が出るのです。これを、私が採って、食べるのは合法です。これがですね、例えば柿の木などの枝が、とってから伸びてきて、うちの土地に入り込み、じやまにもなっているし、と枝を切って、ついでになつていた実もいただく…なんてことをすると窃盗になります。

民法では、地上の物は、「じゃまだから切つて」と隣に申し出ることはできるが、切ってしまうことは認められていません。地下のものは、切り取ることは認められていません。地下のものは、切り取ること、その切ったものを食べる事も、認められています。だから、タケノコは、OKらしいです。

でも、です。例えば河川敷に、持ち主が居そうも

ない竹藪があつて、そこに筍が出ている場合、採つても誰も困らないように見えますよね？ むしろ採つてあげた方が、藪が広がらなくていいのではないかとすら思つてしまいます。けれども、これ、アウトらしいですよ。

森林窃盗罪なる罪に問われるのだとか。日本全国、持ち主の居ない土地は無く、河川敷だつて、国とか県とか、管理責任者が決まっていますから、そこに生えている竹も、ふきも、つくしも、セリも、その土地管理者のものとなるわけです。ですから、その持ち主が、「採つていいですよ」とおっしゃったのであれば、勝手にとると、窃盗罪になるわけです。山野草好きな方は、ワラビやゼンマイ、タラの芽など山に取りに行くことがありますよね？ これも、地主に許可をもらっていないと、窃盗になるらしいです。

それで、ですね。私は思うのです。今や、里山や田畑、管理してきた方たちが超高齢となり、後継者もおらず、荒れ放題になってきていて、竹藪だつて増えているではないですか。あちこちで、皆で管理する形を考えないと、維持できないのではないかしら。

私の住む大子町も類にもれず少子高齢化にて、第一次産業の後継者おらず、耕作放棄地が増えていきます。一方で、うちの母のように、筍大好き、高くても食べたいという人は、居る。筍、あちこちに生えます。季節になると一気に。需要はあるのに、供給できるシステムが無いということです。

竹林持っている地主さん居るのです。リング狩りなどを行っている地域ですから、筍狩りをよびかけたら、お客さん来るのになど考えたことも。けれど

も、お客様を呼ぶとなると、下草を刈ったり、道を安全に通れるように整備したり、お客様からの連絡を受けて、竹林に案内する、駐車場を準備するなど、やるのがたくさんあつて、それすらできる余力が無いというのが現状なのです。

でも、山野草や筍好きな人たちは、全く整備されていない藪の中に入らないとならないとしても、行きたいし採りたいようです。ですから、責任どうこうではなく、この範囲はどうぞ程度の、案内看板を立てるなどで、〇×にしたらどうでしょうかねえ…。いや、それもダメなのかも。というのは、この竹林のこゝまでは、この人だけ、ここからは別の人という土地の堺があつても、素人にはわからないし、ある人がそういう形をとつても、隣も同じとは限らず、勘違いして入り込まれて、うちも盗られたとなれば、問題にされたりするのもかも…。うーん、せちがらい。

筍、放置されれば、無制限に増えてしまいますよね。だから、採った方がいいのです。けども、地主さんも採る人も安全安心にできる仕組みが必要。誰が窓口になるのかとか。もう地主さんの大半が、超高齢者だと、そういうことを考えて新しいルールを構築すること、呼びかけていくこと難しいですよ。その地域の動ける世代の人たちで知恵出し合つてやっていくしかないのでは？ 役所でそういうことは担わないでしょうから。私の住んでいるところで、それやつたとして、高速道路使つて車で片道2時間くらいかかりますけど、筍狩りに来られますか？ 来てくださる方がいらっしやるなら、仕組みづくり、考えてみます。案内料千円で採り放題でどう？（しずか）

郵便配達員の死

昨年7月20日に、とある郵便局員が自宅で亡くなったのを、上司が発見しました。48歳だったそうです。出勤予定日に来なかったため、上司が自宅に確認に来て発見された。死後二日たつていて、虚血性心疾患だったそうです。

一銭二銭のはがきさきえく千里万里と旅をするという歌詞がありますが、昨年、郵便料金が改定され、値段があがった上に、土日の集荷が無くなり、無理な搬送をしなくなったことから、到着までの時間が、以前よりかかるようになりました。それには、配達員等の労働者の労働環境の改善がその目的の一つとしてあったはずですが。

例えば、110円で、封書を日本全国どこへでも届けてくれるシステムは、格安ですね。だって、どのくらいの人手と時間と燃料がかかると思いますか？半官だからできることですよ。民間だったら、採算割れするため、撤退する仕事でしょう。

この郵便局員、異動してきて十か月だったそうで

す。郵便局は転勤があるものだそうで、最初に勤めたところでは、人間関係も良く、やりがいも感じていたため、異動はしたくなかったようですが、断り切れずに受け入れたとか。

業務は同じ配達だったそうですが、最初に勤めたところより範囲が広く、全く土地勘のないところで覚えるのに苦労していた。すべての配達先を覚えきらないうちに、担当範囲が拡大されていき、昼食をとる時間もとれないほど、時間に追われる状態が続いていたそうです。

孤独死だったため、解剖されたそうですが、胃の中に固形物は全くなかったのだとか。覚えられないのに、次々仕事が増えて、こなすことに追われ、十分な休息も食事もとれず、追い詰められて、心臓に異常をきたしてしまったと思われる。ご両親が、過労死申請をしています。

私たち、他人事と思ってはいけけないのではないのでしょうか。直接ではないにしても、私たちが、安価にスピーディーに、郵便物の配達をしてもらいたいと思うから、そういう仕事が成り立っているのでしょう。配達員さんが、お昼におにぎりを口にする時間も無いほど、忙しく配っているなんて、私は知りませんでした。全部がそうではないのでしょうか。でも、過去20年で、郵便局の配達員は25人も亡くなっているそうです。過労死疑いで…。

局ごとに労働環境の違いもあるようです。少なくともこの配達員さんは、最初に勤めたところでは、気持ちよく、普通に働くことができていたわけですから。一人の人が、死ぬほどの努力をしなくても、担

当できる範囲の仕事を割り振ってれば、防げたことでしょう。

一人の人がどのくらいの量の仕事をこなせるかを、平等な基準で割り振るのは難しいですよね？

一人一人、能力も、必要な金銭も、体力も違いますから…。例えば、私は方向音痴です。方向感覚のすぐれた人は、知らない街に行っても、駅がこちらの方向だから、目的地は、この方向と分かるみたいで。私は、絶対にわかりません。同じ期間で、同じ件数配ることを求められたら、私は時間をかけるしかありません。それこそ、食事やお風呂、睡眠を削って時間を捻出することになります。この場合、方向音痴である私が悪いのでしょうか？

適材適所という言葉があります。人事は、その人の特性を知って、必要な仕事を回せるように、業務を分担する事でしょう。便利な生活を送っている、と、それを担っている人のご苦労を考えないです。知らないから、無いわけではないですよ。ご冥福をお祈りいたします…。

(編集部)

編集後記

梅雨前だというのに、車の外気温計は33℃！空を見上げれば入道雲で、「夏？」と思ってしまいました。

かと思うと、雨や曇天になれば、肌寒く、しまいこんだ掛布団をもう一度出したり…。気温の変化に身体がおいつきません💧

事務所の玄関の戸に、青虫が這ってきてさなぎになります。出社してくると、網戸と戸の間に、スジクロチョウが。もうすぐ夏になります。(し)